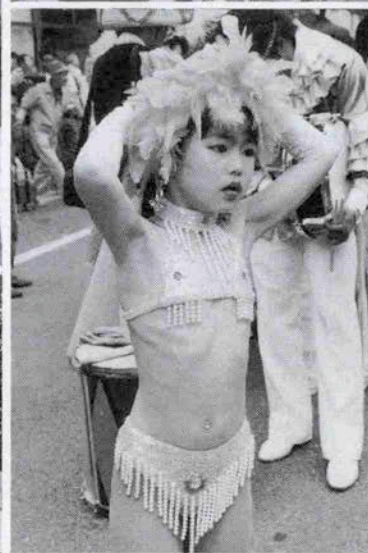


神戸まつりの 美女たち

アーバンリゾートフェア神戸'93の開催中に繰り広げられた第23回神戸まつりは、「ハーレタ空！」と唄いたくなる程の快晴。5月14日から始まって、16日の日曜日。最高潮は、フラワロードのメインパレード。今年は、フェアにふさわしくサンバを派手にと、三宮のそごう前に舞台が設置されて、正午から夜の8時まで。各サンバチームもよく頑張つて、唄って踊って凄く活気。月刊神戸っ子サンバチームも、コパカバーナのブラジルチームと日伯競演。元町、フラワロード、センターストリートと踊りぬいて「フラワーフルーツサンバ」を、フロアリーちゃんと共にパレード参加。限りなく透明な空のもと、だんじりや、各国のフロートなどを彩る、神戸の美女たちの笑顔が、何にもまして神戸まつりの明るいイメージとエネルギーを創出していた。

(小泉)







＜時計まわりに＞センター街を行くサンバチーム、おまつりパレードに参加、サンバチームの花自動車、フロリーちゃんも参加



★月刊神戸っ子サンバチーム／'93神戸まつりに

まつりが近づくと
もう、止まらない！

松山 雅子（神戸ネオトロピカル・ダンス教室事務局長）

毎年二月のお水取りが済む頃から気持ちが自然に神戸まつりに向いてくる。去年着たドレスの事、一緒にさそい合ってた出場したメンバーの笑顔、次々と頭に浮んでくる。三月も半ばになると今年の衣装は何色にしようかしら、頭飾りは形でせまってみようかとまるで映画の主役になった様な気分になるから不思議。その間、日々のこまごました事柄は全部吹き飛んでしまっている。祭の事を考え出すと楽しい事しか思い浮んでこないのだ。今年で足掛け八年目、格別サンバが上手に踊れる訳でもない、ただサンバのリズム、あのドラムの音を聞くとじっとして居られなくなるのだ。

資格は問わない市民参加、神戸まつりに理屈はいらない、私にも踊れます。一二三四、一二三四、サンバを踊る度に少しづつ年を捨て肩の力がスッと抜け自然体でいる自分を発見し、神戸っ子らしく遊び上手になっていく。一二三四、一二三四、腰が勝手に動き出す、無条件で楽しめる。さあ、あなたも御一緒に、一二三四、一二三四、誰も私を止めないで。お願いヨ！



今年も“まつり”に燃えた神戸JC

創立35周年の神戸JC
神戸まつりでも大活躍

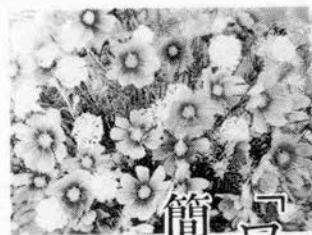
明るい豊かな社会づくりをめざす社団法人神戸青年会議所（橋本哲夫理事長）は今年35周年を迎えたが、神戸まつりにも積極的な取り組みを見せた。

まず五月十五日には、メリケンパークにて「神戸JCシーサイドコンサート」。過去五回開催のコンサートとは異なり、地球の資源、環境を考えてもらおうと、コンサート参加者に古着を提供してもらい、これを発展途上国に寄贈するという観客参加型イベント。一万五千人が参加、六千着の古着が集った。

翌十六日には、神戸JC恒例の「そろいだんじり」。東明、弓場、西御影、和田宮、星和台各地区から約七百人が参加、だんじり広場とおまつりパレードで、その勇壮な姿を市民に披露した。

またこの日には、メリケンパークで「メリケンパークJCお祭りストリート」も開催。来年に迫った世界会議のアピールも行い、神戸市内の養護施設の子供二百人が招待された。一方、メリケンパーク南東シーサイドでは「ストリート・バスケット ユース大会」が、財日本ユニセス協会他の後援で熱戦を繰り広げた。

△時計まわりにVストリート・バスケット・ユース大会、シーサイドコンサート出演の上田正樹とゲストのかまやつひろし、いなせな男ぶりを披露した「そろいだんじり」が町を練り歩く、神戸JCとは何かを市民にアピールした「メリケンパークJCお祭りストリート」



「ワキガ」「多汗症」は 簡単に治せる！

- ◆小国フェザーリング吸引法
- ◆皮下組織剝離法
- ◆切開法

ワキガ・多汗症の治療は3種類あり、個人に合った方法で手術しますので再発や取り残しの心配はありません。

ワキの下に「アポクリン汗腺」「エクリン汗腺」「皮脂腺」があり、そこに身体のアカ等が混ざり、独特の臭いを出します。ワキガの人は普通の人の30倍〜50倍の汗腺があるので手術によって普通の人の状態の汗腺に戻します。

遺伝的にも両親の片方がワキ



♥入院不要
♥完全予約制
♥相談無料 ですよ



小国クリニック院長
小国英昭

■日本美容外科学会正会員 ■日本医師会A会
員 ■大阪府医師会正会員 ■北区医師会正会員
■昭和大学麻酔科研究員

ガの場合50%、両親ともワキガの場合80%が遺伝します。
また、ワキガは食べ物と大いに関係があります。ファーストフード店で食事を済ませたり、インスタント食品、レトルト食品を食べすぎるのは避けた方が良いでしょう。脂肪分を多量に含んだ食事をしていると皮脂腺が肥大し、アポクリン汗腺が発達してくるのです。現在の食生活を見直す時代が来ています。

美容外科・泌尿器科・形成外科

医療法人 小国クリニック

■大阪本院
大阪市北区堂山町17-15
若原ビル4F 〒530
☎06-365-0123

J R大駅、阪急梅田駅より徒歩5分。
ナビオ阪急、東へ徒歩2分。

■姫路カウンセリングルーム
姫路市南駅前町91 森田ビル2F
☎0792-84-4060 〒670

J R姫路駅南出口すぐ
※当相談室では、診療などの医療行為は一切行っておりません。

◆直接院長迄お手紙を下されば、貴女の御相談にお答えします。(プライバシー厳守のため個人名で後日返送) ◆相談は一切無料です。◆ご来院の場合は事前に電話予約をお願いします。

診療科目

- 目……………二重まぶた(埋没法・切開法)/目尻/目頭切開
- 鼻……………隆鼻/低鼻/小鼻縮小/鼻尖形成
- 顔の輪郭……エラ削り/あご/こめかみ/額
- 脂肪吸引……顔全体から足首にいたるまで(二重あごなど)
- 胸……………豊胸/乳房縮小/陥没乳頭/乳頭縮小/バストアップ
- シワ取り……顔全体/首/腹/その他
- その他……ピアス/傷跡/TATTOO/ホクロ/婦人科/泌尿器科/ワキガ(ワキガ医学研究所併設)

美しい歯並びは、
お口の健康の大切なキーポイント



当院は、歯科矯正の専門医院です。

歯並びが悪いと、口元の美感を損なうだけでなく、虫歯や歯ぐきの病気にかかりやすくなったり、頭痛、肩こり、胃弱をひきおこす原因となることもあります。矯正治療は小中学生の頃に行うことが多いのですが、大人になってからでも治療は充分可能です。噛み合わせの一部分を治すだけでも、大変良い結果が得られる事が多々あります。これらのことが気になる方は、是非一度ご相談下さい。

◆診療時間

午前10時～12時30分
午後2時～6時30分

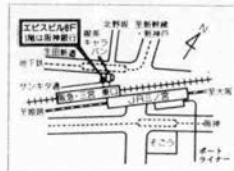
◆休診日

木曜・日曜・祝祭日

TEL・078-332-5735

神戸市中央区北長狭通1-2-2 エビスビル8F

〒650 (阪急三宮駅東口北側出口向い)



吉田矯正歯科クリニック

◆育成医療指定医療機関

からだキレイになる

スタイル自慢になる

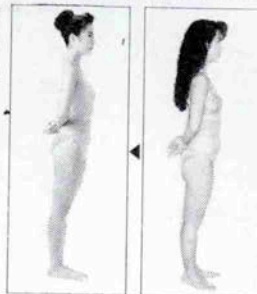
ポッチャリしたホホ、太い腕、ぶつくりした下腹部が気になる人は、最新脂肪吸引法(HIM法)で余分な脂肪を取ります。もちろん大きなお尻、太ももやふくらはぎについていた脂肪も脂肪吸引で取り除けます。安全で確実、二度と太る心配もありません。費用は顔やせ、38万円、腕・ふくらはぎ38万円、お腹・お尻・太ももは38万円～58万円。

気になるワキガ、毛深い手足も

春や夏になれば、当然、肌の露出が多くなります。そんな時、ワキガだったり、毛深い手足だったら・・・。ワキガはにおいの元であるアポクリン腺を吸い出せば、ほぼ解消できますし、毛深い人は安全確実な「永久脱毛」ですっきり解決できます。費用はワキガ(吸引法)12万円、永久脱毛は30万円～。

*カウンセリングは無料

唇 (上下)	25万円
赤ら顔	7～10万円
ワキガ(吸引法)	12万円
でへそ	20万円
顔やせ	38万円
脂肪吸引 腹部	38～58万円
太腿	38～58万円



After

Before

神戸品川美容外科形成外科

●24時間無料テープ案内 0120-006477

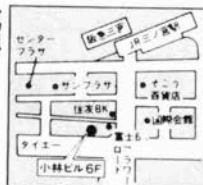
☎078(331)7183(女性)

☎078(331)4102(男性)

診療時間/AM10:00～PM7:00(年中無休)

大阪 06 (312)1420(女性)

京都 075 (344)3386(女性)



神戸市中央区三宮町
1-3-3 小林ビル6F

もっさんの HYOGO WALK

■新しい地域共生社会をめざして

つくってみませんか
“こころのふるさと”を

ふるさと青年協力隊・ふるさと少年協力隊

お話を伺ったひと

丹野

宏幸さん

（財兵庫県青少年本部事業部
県民運動担当 課長）

平成二年度から始まった「ふるさと青年協力隊」。今年は大好評のうち四年目を迎えます。

「最初は人が集まるかどうかということすら不安だったのですが、今では予定数の二、三倍の応募があり、また、受け入れ側からも『してもらってよかった』の声が多く、都市農村交流は成功といえるでしょうね」と、財兵庫県青少年本部事業部の丹野さん。『ふるさと青年協力隊』は都市部の青年を但馬地域へ派遣し、人々との交流や共同作業を通じて、地域の活性化に貢献するとともに、青年がこれらの体験を通じて、視野を広げ、自分自身を見つめ直すきっかけになることを目的とした兵庫県独自のシステムです。過去の活動例として、芝桜公園整備やコスモス街道づくりなどの全体作業、道路除雪やツツジの植樹などの地区奉仕作業、老人世帯訪問などの福祉作業やホームステイなどを行っています。二泊四日以上滞在中で青年たちは確実に何かをつかみ取るようです。

また、「かなりハードな作業だったが、完成できたことに喜びを感じている」「第一のふるさととして今後交流を続けたいなどの声が集まって結成されたのがふるさと青年協力隊ＯＢ会」です。県の事業としての手を離れた、より広く多様な自主活動として、都市と農村

との交流を一層深める活動が期待されます。

それとともに今、進めているのは「ふるさとづくり若者バンク」の設置です。各市町の派遣要望に応じられるよう、ＯＢ会による呼びかけなど、都市部の青年を募集登録します。地域のイベント、例えば来年催される「但馬・理想の都の祭典」などで大きな役割を果たすことが期待されています。

そして今回新たに派遣される「ふるさと少年協力隊」。小・中・高校生で構成される少年団体を対象に、奉仕作業や交流などを通じ、早い時期からの社会参加を促します。農山村のぬくもりの中で新しい体験は、都会つ子の目に一層の輝きを与えてくれるでしょう。

都会と農山漁村、動きとやすさ、若者と老年者、若い感性と生活の知恵。それぞれが歩み寄ってこそ生まれる、こころの豊かさがあります。『ふるさと青年協力隊・ふるさと少年協力隊』はそんな人とのふれあいの素晴らしさを発見できる場所なのです。

■夏期隊員募集は両隊とも七月十日まで

（秋期隊員募集の案内もいいます）

お問い合わせは 財兵庫県青少年本部事業部

☎〇七八一三三三ー二二六

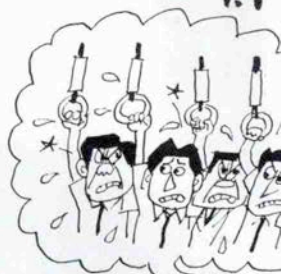
ふるさと
協力隊



都会と遠く
さみやかな
かましました



体験は感動の青春



自然を友に
している老人の
話には都会人は
少し自問せられる



また
来ます



遊ぶこととか
しらないと
思ったの
によく働いた
におどろいた



うわあ
じやないか
涙が出る
なア...



一度来たら
こりるかと思っ
たのにねエ...

神戸文化の明日をつくる拠点 『カルチャー・コア』づくりを

□座談会出席者（敬称略・順不同）

米花 稔 〈神戸大学名誉教授
福山大学経済学部教授〉

小笠原 暁 〈芦屋大学教授〉

島田 誠 〈瀬海文堂書店
代表取締役社長〉

武田 則明 〈建築家〉

司会 都市の活性化には従来、技術産業の育成や都市型工業の振興誘致に力点が置かれてきました。しかし時代の要請、そしてこれからの神戸にはむしろソフト産業の育成振興こそが大切です。文化というもののいかに投資することができかが、その都市の行方を決めるのではないのでしょうか。今こそ、地域文化創造の拠点として、いわゆる『カルチャー・コア』の設定が必要と考えられます。本日は各分野でご活躍の皆様のご意見をいただき、民間サイドからの提案をしていきたいと思います。

★文化のソフトとハード、行政と民間の接点をどうする
米花 『月刊神戸っ子』はこれまでソフトの交流の場を随分つくってこられましたね。街の規模の差かもしれないが、神戸には大阪と比べて異なった分野の人の交流の場が多くあります。それをもう一歩進めて都市の何カ所かに交流の場、コアを設置し、目につく所で展開してほしい。カルチャー・コアとは、ソフトとハードの接点であるとは私は解釈しています。

小笠原 カルチャー・コアの話を、ということでもまず思い出したのは、パリのボンビドーセンターです。ギャラリもあるし、それよりも面白いのは前庭広場でのパフォーマンス。演じる側も見ると側も生き生きと楽しんでいる。

ます。神戸では、東遊園地で見かけたことはありますが、ストリートパフォーマンスは非常に少ないです。日本の道路には殆ど全部、規制がかかっていますから。新宿副都心が出来た頃、駅の出口付近でパフォーマンスが始まりましたが、すぐに道路交通法の規制がかかってやめさせられました。場所さえあればそこがカルチャー・コアになり、若者が集まり、お店も儲かるんですがね（笑）。神戸では誰も仕掛けない。ハーバーランドやオーパ付近など、規制のないスクエアもあるのに。襟を正して入る博物館や美術館もいけれどカルチャー・コアは皆が気軽に楽しめ、出入りできる場であるべきです。

武田 私はハード屋なので、そちらの提案が多くなるかと思うんですが（笑）、神戸には以外とホールが少ない。しかも行政区ごとにもホールをつくっていくので、区ごとに同じような小さい多目的ホールばかりができてしまふ。それよりは9区に各々特徴のあるホールを、例えばロック専用とか、演劇専用、日舞専用といった個性的なホールをあちこちに作るのも面白いんじゃないですか。カルチャー・コアにしても同じです。地域ごとに特性のあるものを考えていきたい。

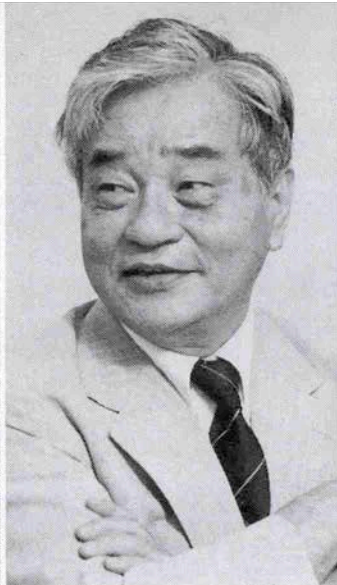
それからアトリエ住宅を提案したいです。マンション



武田 則明さん



島田 誠さん



小笠原 暁さん



米花 稔さん

を建てる時、その最上階の天井を高くしてアトリエにするんです。そして芸術家に安価で貸す。街の一角でいい、そういうエリアをつくれば、アートビレッジになりますよ。絵描きだけでなく、防音設備の必要な音楽家もとびついて来るでしょう。

島田 神戸のハードの整備は、それでもある程度進んできましたね。新しくできた建物ほど、ノウハウをつかんで、良いものになっている(笑)。この辺で、そろそろソフトの方にお金をかけ何をやりたいのか目的を明確にする時期にきていると思います。ニューヨークやパリなどは、やはり芸術家に対する懐の深さが違いますよ。

区民センターは区民に公平に解放されるべきもので、一般的にならざるをえないと思います。ですからそれは別に専用ホールを考えていかなければ。ただ、今の街づくりのやり方は、とりあえずハードをつくっておいて、さてそこで何をやるうかと後で考える、ハード先行型になってしまっている。キャナルタウンの室内楽専用ホールにしても神戸室内合奏団や、地元の演奏家とどう関わりを持たせ、情報発信をしていくのか、そのところが課題でしょう。施設も人間と同じように成長していくものだと思うんです。成熟させるためのプログラムを組んでいかねばなりませんね。

小笠原 西宮では酒蔵の街にマンションが建って変わっていくんです。神戸にも酒蔵はあるでしょう。酒蔵は案外防音効果が高いですから、改造して音楽ホールや練習場にして残すことができると思うんです。音楽家は練習場所に困っていますから、安く提供すれば、きっと集って来ます。

武田 地域に密着した酒造博物館が、灘には沢山ありますね。山の方に上があれば香雪美術館、世良美術館がある。御影、東灘、芦屋、西宮の辺りは、大学の密集している所でもあります。大学もひとつのカルチャー・コアですからね。灘生協の生活文化センター、東灘区民センターもいろんな企画をやっているでしょう。あの辺りはカルチャー・コアが半分以上形成されていると言

えます。

阪神間の文化施設の面白いところは、比較的近くに位置しているのに管轄の行政が異なっているところ。神戸各区、芦屋、西宮とそれぞれが企画、運営しているので、近所の人はあちこちに行くことができる。それと阪神間の美術館は圧倒的に民間のものでしよう。

米花 公共のものはいろいろと規制があったり、また公平でないといけないですからね。北野のシアターボックスのような民間の、それでいて半分ボランティアみたいな(笑)所を増やしていく取り組みが必要ですね。

武田 行政、自治体はシビルミニマム(最低生活基準)対応型の組織でしょう。しかし、文化はコミュニケーションキシマム(地域目標基準)という豊かさの追求なんです。そのギャップをうめるため、行政の限界は民間・個人が担っていかねばなりません。公共が担えるものはハード面です。それをどう運営し企画していくかは、それがまさに文化なのですが、民間、個人の提案、知恵が必要です。

小笠原 阪神間のホールを見ていて、ホールマネージャーで柔軟な考え方を持っているのは、ピッコロシアターとアルカイツクホールくらいですよ(笑)。

公共には最低限のハードとネットワークを整えてもらいたい。先程お話にあがった美術館にしても、あちこち点在していますから、それを回るマイクロボスくらい走らせてもいいんじゃないですか。

米花 皆、部分的にしか知らないでしょう。今日みたいに一度現状を明らかにし、総合的に考えれば、ネットワークなど取り組み方が見えてきます。

★ハードを生かせる、人材の育成が急務

武田 昨日、市立博物館の地下で河東けいさんの感動的な一人芝居を観て来んですが、この芝居は神戸初演で全国をまわる芝居なんです、その割にはPRがされていない。先日の神戸国際インディペンデント映画祭にしてもそうです。世界的な審査員をよんで、賞金500万円という大きな画期的なイベントなのに、意外と知られて

いない。

小笠原 神戸はジャズ発祥の地にもかかわらず、市外からの人への情報が全くない。三宮か北野に情報センターでもあればいいのですが。日本の街で不思議なのはツーリストインフォメーションセンターがないことです。

島田 アーバンリゾートフェアにしても、「見に来たけれど、どこに行ったらいいのかわからない」ですね(笑)。けれどイベント情報や「しかけ」は確実に増えてきています。

武田 日本人の生活パターンにも問題はありますよ。余暇が増えてもテレビの前で寝転がってるんですから。そういう人達を引っ張り出す、魅力のあることを考えていかなければならないでしょう。

小笠原 今の日本には、これから芽を出そうとするアーティストの、食べていく手段がないですね。モンマルトルの画家の卵やヨーロッパの街角の音楽家の卵などには、一寸した稼ぎをする機会がありますね。日本では音楽教室の先生や家庭教師になれば良い方です。

島田 アーティストにしてもプロデューサーにしても、「人」ですからね。水戸芸術館なら吉田秀和というプロデューサーを大切にしていますし、そのハードを誰がどういうビジョンで育てるか、人に対する思い切った投資をしていかないと。多目的なシビルミニマムのやり方ではなかなかうまくはいかないでしょう。新神戸オリエンタル劇場は蛭川幸雄が芸術監督になるということで、随分期待しましたが、年3回でしょう。ホームシアターにはなりませんでしたね。

武田 一方ではタカラヅカのようにプロデューサーもいて、企画し、全国に向けて発信しているソフトもある訳です。例の、神戸をコンベンション都市に、という計画にしても、コンベンションホールを造るだけではダメです。国際会議をよび、企画し、運営する力のある人を育てないと。

米花 兵庫県芸術劇場、ピッコロ演劇学校、宝塚北高校の演劇科と、民間ではできないソフトを創っていくと

いう動きもあります。

島田 人にまつわるものが一番難しいですね。パリで新オペラ座ができた時、指揮者を誰にするかということが大問題になり、それが新聞のトップを飾るんですよ。結果よりもそういうプロセスがソフトを育てるんです。ルーヴルのピラミッドにしても造る前から喧喧諤諤があつての文化なんです。

以前、日経新聞に「ミュージアムシティ神戸」と大きく載りましたね、神戸市もいよいよミュージアムに力を入れるのかと嬉しく思っていたら、それは博物館のことだったんです。英語で言うところの美術館も博物館と同じミュージアムですからね(笑)。美術館ではなく博物館というところに神戸市の体質を感じます。それも勿論大切だけれど、美術に関心のある者としては、ファッション、デザイン、アート情報の先端都市として、どうして市立美術館の構想が起こつてこないのかと、寂しくもありますね。

米花 三田にできた「人と自然の博物館」には研究所がついているんです。ここは残していくだけの博物館でなく、前向きな姿勢が感じられますよ。

島田 そういう形が望ましいですね。

米花 姫路には文学館ができました。核に城があつてその周りに市立美術館、県立博物館、城郭センター、そして文学館、好古園ができて、まとまった文化的な雰囲気が出ていますよ。それぞれのハードに友の会、研究会がありますし、姫路獨協大の方が神戸新聞と一緒にあって、播磨学の本を4冊も出版しています。ハードとソフトがうまく結びついて、いい活動をしていますね。姫路くらいの規模がやりやすいんでしょうか。

武田 かためると風格が出ますね。神戸も市役所や旧居留地界隈をそんなふうにできれば。日本郵船の建物をアーバンリゾートフェアで貸りられたのだから、あれを美術館やホールにするとか。姫路美術館の良いところは、自分のところ発、全国まわしの企画のできていることです。相当な学芸員と研究機関がないと、できないこと

ですよ。

島田 人材に投資するという意味でも、神戸発の文化を創らなければ。買ってきたものを右から左へ流して見せて喜ぶというのは、文化の消費でしかありません。

★各地はカルチャー・コアといかに取り組んでいるか
小笠原 街を何で売り出すかですね。山梨の県立美術館はミレーの絵を入れて、ミレーに関する多くの資料を揃え、新聞に取り上げさせた。一躍有名になり、ミレーの研究をしようとしたら日本ではあそこへ行くほかありません。こういう、人を集めるための街としての戦略が必要ですよ。

神戸はジャズの発祥の地です。ジャズで売るといふ手がある。現在の情報は市内と近郊の人を対象にしていますが、それでは経済的に成り立ちません。ブロードウェイのミュージカルや東京の音楽活動が売れるのは、おのぼりさんがいるからですよ(笑)。ジャズに興味があるなら神戸へ来い、と市民のためだけでなく、神戸を売るためのソフトとハードを考えていけば、必ず成功すると思います。

島田 カルチャー・コアプランには土地問題など、行政に頼らないと難しい部分が多いですが、福岡には三菱地所と明治生命のやっている「イムズ」というビルがあります。地下と2階まではショッピングゾーン。3階から8階はコミュニケーションポイントとして、九州電力、地元のガス会社、国際交流協会などが情報発信のためだけのショールームをもっているんです。九州電力は電力関係のPRをし、国際交流協会は外国人のサロンを作り就職活動を行なっています。9階から11階はイベントホール、ギャラリー、レストランです。完全な民間なのですが、地元の主な企業が集まって、提案型の情報センターを形成しているんです。

米花 福山の松永には履物博物館があります。明治の初めに、松永の下駄メーカーの4代目が、履物がだんだんサンダルに変わっていくのを見て、下駄文化を残しておこうと、造ったんです。来年6月には隣におもちゃ博物

館もできるそうです。

武田 関西電力が旧居留地に建物を建ててゐますが、その時、買い取つてある北野のランブ館にあった物をそこで展示することになったんです。企業がメセナとして、自分のところに関連のあるものをテーマにどんな博物館を造つて欲しいですね。柴町通りの大林組、なんか、建築に関するものを造つてくれませんか。あと、神戸は洋家具発祥の地ですから、洋家具博物館も欲しい。永田良介さんあたりにお願いしたいです。古代のものから、中国のものから、世界的に有名な家具をコレクションし、同時に家具を作る工房、修理をする職人を見せてほしい。パンでもそうでしょ。作っているところを店頭で見せれば欲しくなりますよ(笑)。ファッションも同じです。有名ブランドのブティックを1階に出すなら、その上にそれをつくっている工房もあつてほしい。それが文化ですよ。柴田音吉さんが次に本社を建てる時は、そうされるそうで、楽しみです。

★神戸を「憧れの文化都市」にすることを考える

武田 カルチャーセンターがどういう人達で成り立っているかと言うと、年配の人や子育ての終わった主婦ですよね。今後は労働時間が短縮される方向にありますから余暇時間のできた大人のための、アダルトカルチャー・コアがほしいです。難しい話もウイスキーを飲みながら、スツと入ってきますよ(笑)。そういったカルチャーを利用する側のコア、つまり面白いカルチャーを紹介するナビゲーターも必要ですね。あの芝居は観ておくべきだよとか、すごいミュージシャンがやってきましたよ、とか。コアはハードとソフトの接点であり、情報発信者とユーザーの接点でもあるべきです。

島田 アーバンリゾートフェアで使った施設、情報網を整備して、今後もうまく活用したいですね。

武田 街中が舞台、というのが今までの地方博とは違うところですね。しかしやはり神戸の玄関口は、アーバンリゾートフェアのインフォメーションセンターのある三宮駅前だと思ふんです。あの周辺を是非オシャレに

整備したいですね。今のままでは戦前の跡地がそのまま残っている状態ですよ(笑)。これは神戸の人間として非常に恥ずかしい。車で来る人にとつての神戸の玄関は京橋インターですよ。高速を降りると、フラワールードと京橋に出ます。そこに何があるかと言うと、一方は駐車場で、もう一方には鉄塔がドーンと立っているんです。この前外国人を連れて来たら、「あれはアーミィの施設か」と尋ねられましたよ(笑)。外から来る人のためにもっと入口に気を配って、そこから文化ゾーンにうまく導いてほしいです。

米花 神戸ほどいい街はなかなかありませんよ。神戸に住んでいる個人、拠点にしている企業が、お互いに言わず語らずとも自然に神戸を世界に誇れる文化都市にしよう、と、行動を起こしてほしいものです。

小笠原 北野の山本通りが、その良い例ですね。ニューヨークのグリニッチビレッジなんかも、古いビルに芸術家達が住みついて、次第に良い雰囲気になつている街です。

米花 日本人には横並びの気質がありますから、どこか2つ3つの企業がやり始めれば、「うちもやらんと」と後に続いていくでしょう(笑)。

武田 海岸通りから旧居留地にかけてのエリアをリブ・インにしたいです。行政にやらせると、まず低所得者のための住居から先に取りかかりますよね。シビルミニマムの視点からいけば、それは当然のことで、我々が行政に求めているものでもあるんですが、私としてはこのエリアに、低所得でも住める、アーティストのためのリブ・インを作ってもらいたいです。それともうひとつは全く逆の発想なんです。金持ちの住むところ。ヨットハーバー付きのタウンリゾートとかね。頑張つて、いつかはあそこに住むぞ、というようなステイタスシンボルを。神戸がアーティスト達にとって、住み、創造していく場としても、発表の場としても、とにかく憧れの街になるように、行政と民間が一致団結して取り組んでいきたいですね。

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作
神戸市中央区港島中町 6-3-2
TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役会長 川上 勉
神戸市中央区港島中町 6-5-1
TEL (078) 303-3311



キャンペーン「ファッション都市神戸を考える」の企画は以上各社の提供によるものです。

★毎日を花のある生活で

生花のようでありながら、でも枯れることのないシルクフラワー。最近ではバラやフリージアなどの花だけでなく、ユウカリ、ポツポツなどグリーンもあり、一層変化が楽しめる。このシルクフラワーとアートフラワーを扱う素敵なお店「フラワーマーケット芦屋」を芦



ドアリスもいろんな形が…

屋の閑静な住宅街にフラワーコーデイネーター・中山都美さんが4月にオープン。「ブライダルブルー」だけでなく、もっと日常生活で楽しんでもらいたい」ということで「マンションのドアでも暖かく演出するドアリスがおすすめ」教室も開かれていますので興味のある方は参加されてはいかがでしょう。

■ドアリス教室 毎月第2・4金曜日

アートフラワー教室 毎月第1・3火曜日

■フラワーマーケット芦屋

芦屋市船戸町6-19

ハウゼ芦屋1F

☎(0797) 34-6035

★あどけない瞳のティディベア

ティディベアはメーカーズベア、アーティストベア、アンティークベアの三種類に分けられる。どれも可愛いさは比べられない。そんな可愛いティディベアを扱っているのがティディベア・ミュージアム。常時3〜400点ものティディベアを置いており、手作り用の材料やブローチ、ポストカードなどティディベアグッズも充実している。お店の小野さんも「ティディベアは悲しみ、喜びを共感できる」とのこと。また、お気に入りのオリジナルをオーダーメイドでティディベアアーティストの和田美幸さんに作ってもらえる。そして、ジャパンティディベアファンクラブの事務所が2Fなので日本中のファンとの交流が楽しめる。ファンクラブでは、年2回東京と神戸でアーティストを招いて講習会を開くなどイベントを催している。



ティディベアがいっぱい

■ティディベア・ミュージアム

ジャパンティディベアファンクラブ

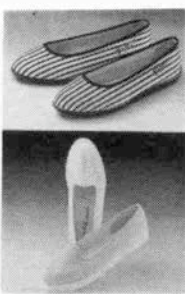
芦屋市南宮町2-13

☎(0797) 23-5533

ファンクラブについてのお問い合わせも受け付けられています。

★タイガースファン必需品!?

メガホン、はっぴは今や常識という方に、最後のキメはやはり足元。デザインは4種類あり、どれもフラットシューズなのできやす



デザインは4種類

い。この靴を縛ファイブワンが発売している。今のところ、残念ながら一般小売店では扱っていないので通信販売のみとなっている。元々、社長の白崎さんの趣味が高じたものだろう。だから、少しでもファンのためにということで外箱はティッシュBOXに利用できるように工夫されているのは驚く。「いつか、はっぴ、メガホンのように浸透させたい」ということである。

■縛ファイブワン

神戸市長田区日吉町3-1-1

☎(078) 641-6135

■タイガースシューズを10名様にプレゼントノ、官製はがきにサイズを明記の上、お申し込み下さい。尚、デザイン・色はお任せ下さい。締切7月31日必着。当選者には当選はがきを発送しますので神戸っ子編集室までお越し下さい。



serizawa

KOBE

本店

神戸市中央区三宮町3-1-8

TEL.078-331-1695

●レディス●

本店

さんプラザ店

センター街店

さんちか店

P-4ショップ

●メンズ●

メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO

KYOTO・HIMEJI・GIFU

お酒落のための特典いろいろ。

1枚のカードから。

セリザワカード



'93 SUMMER COLLECTION

色彩の誘惑。



コンピュータの技術者も ソフトな感性が必要な時代に

●小室豊允の《夢対談》
“新世紀を語る”

福岡富雄

小室豊允

学校法人
コンピュータ総合学園
神戸電子専門学校
理事長・学校長

(姫路獨協大学教授)



小室豊允教授



福岡富雄理事長・校長

高度情報化社会に 対応できる本格派 技術者の養成を

小室 この度の藍綬褒章受章、おめでとうございます。

福岡 ありがとうございます。教育、社会事業、産業等の分野で、公共の利益のために功績があった者に与えられる記章だということ、非常に光栄に思っています。

小室 福岡先生の学校が長年取り組んでいらした情報工学、情報処理分野の活躍のフィールドが益々広がってきていますね。政府も最近、新社会資本の整備を進めるということでも、もう道路や橋だけではなく、情報提供や情報処理をすることが社会資本だという認識を持っています。

福岡 情報化の波も、現在高度情報化社会へと移行し、情報処理技術もまた一層の広がりを見せ、技術者の業務内容も多種多様となつてきています。こういった新しい動きに対応するために、我々もカリキュラム内容や、コースの設定等の見直しを進め、実社会から期待されるスペシャリストを育てていこうと努力を続けています。

小室 今まで日本の企業が学生を採用する場合、偏差値で選抜をしているようなことがあったわけですが、これからは個性値と言いますか、企業にとり質の高い個性を持った人間を採っていこうというふうに変わってくると思います。そして、優れた感性を持った人間

が求められるでしょうね。特に情報処理技術者など、機械をさわることは一見相反するようですが、人間としての感性を磨くことが重要になってくると思います。

福岡 ええ。そしてまた、感性、創造力といったものが、技術を持つていくことで更に豊かなものになっていくということもあると思いますね。私がコンピュータを始めた30年程前は、その利用も今と比べますと、まだまだ限定的なものでしたし、感性とはあまり関係のないところのものでしたが、今は違います。コンピュータと人間との関わり方も大きく変わってきたということですね。

それにしても、コンピュータの

世界の進歩というものは速すぎて我々も中長期計画を立てようとするのですが、なかなか予想が立てにくいといったこともあります。小室 本場に社会も技術も進歩のスピードが速くなりましたね。昔日進歩歩と言っていました。今はまるで、分進秒歩と言わなくてはなりませんね。(笑)

国家試験合格率日本一 そして、生涯学習、留学生 教育に対する取り組みを

小室 今年創立35周年を迎えられたということですが、次の新しいステップとしては、どのような展開をお考えですか。

北野にある神戸電子専門学校校舎前で

福岡 30周年を節目に施設設備の充実が一段落したと考えております。その後、内部充実ということで教職員のレベルアップや活性化、教育内容の一層の充実ということに一同励んでおります。今までの蓄積の上に、いかに新しい発展をしていかなければなりません。具体的には、国家試験の合格率を更に伸ばし日本一を目指すなど、規模を上げるといった方向とはまた違う、独自の個性、特色というものをより明確にもった学校にしていきたいと考

えています。小室 生活の情報化といえますが情報処理というものが、生活レベルで様々に要求されるようになってきている昨今、情報関連分野の教育に対する期待も益々高まりますね。また生涯学習というものもが広がりをを見せていますが、こういった地域のニーズに応えていくことが、また専門学校には期待されていくとおもいますが。福岡 生涯学習を具体的にどう展開していくかということも、私共が取り組みを模索している大きなテーマです。そしてまた留学生をいかに受け入れていくかということも、これからの大きな課題であると考えています。

〈神戸電子専門学校にて〉



情報工学科
情報処理科
情報総合学科
情報ビジネス学科



専門学校法人 コンピュータ総合学園
神戸電子専門学校
神戸市中央区山本通1-6-35 ☎650 ☎(078)242-0014(FX)

URBAN
RESORT
FAIR
KOBE'93

新しい都市魅力の創造
会期：平成5年4月～9月

★アーバンリゾートフェアインタビュー

人・港・海を結ぶ、 ウォーターフロントの 街づくり

江口 正秋さん
〈神戸市港湾局長〉
聞き手
小泉美喜子
〈本誌編集長〉

アーバンリゾートフェア神戸'93も夏のメインイベントで一気に盛り上がりを見せようとしています。7月20日海の記念日を前に、神戸市港湾局長の江口正秋さんにインタビューしました。

小泉 これから、ウォーターフロントでのアーバンリゾートフェアの催しが多くなるようですが。

江口 シップパレード、海上花火大会などイベントが目白押しです。市民の方に港・ウォーターフロントに親しんで頂ける、一番のチャンスですね。

★市民が港・神戸に親しみを持てるように

小泉 以前に比べて市民が港に近付けるようになったように思いますが。

江口 商域としての港の要素が強かったのですが、垣根がありました。少しでも取り除こうという努力がウォーターフロントの開発につながっているわけです。

メリケンパークをはじめ、ハーバーランドなど港湾施設を広く解放、開発することが港と市民を近づけることになっていると思います。

小泉 ハーバーランドのモザイク



左からマリンメイトの辻本利佳さん、桶屋享子さん、江口局長、小泉編集長

神戸の“夏”を ウォーターフロントで楽しく



年々人気の高まる「みなとこっぺ海上花火大会」
今年は8月7日（土）に開催

★イベントスケジュール★

- 1.SUMMER 船・船・船大集合
7月17日（土）18日（日）／新港第1突堤
- 2.KOBE シップパレード
7月30日（金）～8月1日（日）
メリケンパーク～新港突堤前面海上
- 3.みなとこっぺ海上花火大会
8月7日（土）／メリケンパーク前面海上
- 4.メリケンミュージックフェスティバル
8月13日（金）～15日（日）／メリケンパーク
ゲスト／鈴木トオル他
- 5.メリケンフィッシャーマンズワフ
8月20日（金）～22日（日）
メリケンパーク及び前面海上
- 6.KOBE ハーバーウォーク
9月19日（日）／神戸港ウォーターフロント

神戸市港湾局経営開発部
振興課

078 (322) 5670 （直通）

★これからの神戸ウォーターフロント
小泉 これから、港がどのように変わっていくのでしょうか。
江口 もともと神戸は港から発展した街なので、港イコール街のイメージとなっています。自然の恵みも大きく、瀬戸内海の穏やかで住みよい気候、緑の六甲山を背景として、それに映える白い市街地・港、青い海のコントラストが

よい景観を生みます。さらに、港の景観を良くすることは市民の港に対する評価を高め、港で働く人々もプライドを持ち、優秀な人が集まるという相乗効果を生み出す。
また、今後港がより多くのニーズに対応できるように、港としての機能も充実させなければなりません。船の大型化にも対応することが国際貿易港の役割と言えます。
小泉 国際貿易港といえば、姉妹港・友好港との国際交流も今年はいくつかあります。
江口 アーバンリゾートフェア中なので、9月に姉妹港セミナーやアジア太平洋港湾シンポジウムを神戸で開催し、お互いの問題点を提議、親睦を計ります。
小泉 さらに大きな開発ということで神戸港沖空港もありますが、江口 航空産業が発達するまでは港は人が集まる情報発信基地でし

からの眺めもすばらしいですね。
江口 そうですね。中突堤もそれに刺激を受けて、先端にオリエンタルホテルも出来そうです。
小泉 ポートアイランド、六甲アイランドも「住む」という魅力やショッピングゾーンとしての魅力も加わっていますね。
江口 そうですね。人工島の中で、生活の場、としても確立されており、後に出た六甲アイランドもポートアイランドとまた一味違った魅力を評価されているようです。

たが、今は空港により多くの人が集まるので、神戸港に二面性を持たせると、それぞれに相互作用があると思います。
小泉 その前、来年には関西国際空港が完成するわけですね。
江口 関西国際空港へも直線距離にして大阪市内からよりも近く、ジェットフォイルを利用すると30分以内で行くことが出来ます。空港へのゲートウェイの役割も果たします。空と海の玄関になります。
小泉 港だけでなく、空へも夢が広がりますね。マリンメイトの方はお仕事、いかがですか。
桶屋・辻本 神戸の顔である、港でお仕事できて、誇りに思っています。また、色々な方と会えますので楽しく仕事が出来ます。さらに多くの方と会えることを楽しみにしております。

たが、今は空港により多くの人が集まるので、神戸港に二面性を持たせると、それぞれに相互作用があると思います。
小泉 その前、来年には関西国際空港が完成するわけですね。
江口 関西国際空港へも直線距離にして大阪市内からよりも近く、ジェットフォイルを利用すると30分以内で行くことが出来ます。空港へのゲートウェイの役割も果たします。空と海の玄関になります。
小泉 港だけでなく、空へも夢が広がりますね。マリンメイトの方はお仕事、いかがですか。
桶屋・辻本 神戸の顔である、港でお仕事できて、誇りに思っています。また、色々な方と会えますので楽しく仕事が出来ます。さらに多くの方と会えることを楽しみにしております。

鈴蘭の花に包まれて・・・



衣裳制作／株式会社大丸神戸店ジバンシィ・オートクチュール・サロン
頭飾り・コサージュ／佐藤悦枝〈オリジナルフラワー・ミモザグループ主宰〉
ブーケ／寺尾啓子〈フラワーデザインHANA・AU〉
撮影／フォトアトリエ辻

■モード・エッセイ■

ジバンシィのイヴニングドレス

大西 節子〈大丸神戸店ジバンシィサロン〉



ジバンシィのイブニングドレスをお召しの中村様と
御主人の中村寿孝様



子供の頃の祥様がジバンシィのドレスでピアノの会に

芽生。そして育む結婚式の日。だれもが新婦に「美しい」と花吹雪を捧げ、立派に、成長なされてと、その初々しくも気品あふれる姿に感嘆する。三木茂夫・博子様のお嬢様が私に初めてドレスをお誘え下さったのは、二十年も前になるでしょうが、ピアノの演奏会のためでした。それはそれは愛らしい、まだ、お母様の胸の高さにもとどかない、お小さい時でした。お母様は、ユーベル・ド・ジバンシィの大ファンでいらっしやいます。ジバンシィが三十周年に来日した折、京友禅の千總にヘビーシルクの別染めを依頼し、ジバンシィの手法でドレスをお誘えなさり、ジバンシィと今は亡きオードリー・ヘップバーンの夜会にご出席をお願い致した思い出もございます。

このドレスは、昨年の秋、製作にかけ、先ずは、布地の選定から、ジバンシィは常に「美しい布地からインスピレーションを受け、魅惑的な布地が、私の心を捕えて止まない」と話していますが、このドレスのガザールと呼ばれる張りのあるシルクの布地がとても好きで、毎シーズンコレクションに出品致しております。この大切な布地は、今年に入ってパリーのジバンシィ社より、直接取り寄せることに成功致しました。六カ月の時をかけて入念に製作致しました。お父様のお話ではその昔、三木様の福井県の工場で、「ガザール」といって広巾で織らせ、フランスへ輸出をなさっていたと聞かされ、私は日本の織物文化のすばらしさを認識すると共に、花嫁との深い縁を感じずにはいられませんでした。時代の波には致し方なく、四十年も続けて来たパリーのオートクチュールの幕を、この秋神戸の大丸から閉じることになりました。

最後に、今までにない一番大きな仕事を三木様から与えていただいたことに対して、今、私は感謝の念でいっぱいでございます。

この秋、ジバンシィが創作四十周年をもって神戸に来日致しますが、市立博物館での開催であってほしいものです。バリーガリエラ宮（モードとコスチュームの美術館）でのイメージを大切にしよう一人でございます。